

三小タイムズ

令和2年10月20日発行 校長 辻 久恵

家庭科授業（5年1組）

単元名 生活を支えるお金と物

本時の目標

家族が生活するためにどのようにお金を使っているのかを考え、物や金銭の使い方と買い方について問題を見出し、課題を立てる。

学習の展開

- 単元名からこれからどのような学習を行っていくのかを考える。
 - ・「生活」「支える」「お金」「物」の4つの言葉の意味を考える。
- どうしてお金や物が必要であるのか考える。
 - ・お金や物がなかったら私たちの生活はどうなってしまうのか考える。

お金について考えよう。

- 考えたことをワークシートに記入し、話し合い、発表する。
 - ・家庭や学校での生活を思い出し、自分の体験や知識をもとに考える。
 - ・どのようなことにお金が使われているか発表する。
 - ☆食費…お菓子、ジュース、ご飯の材料
 - ☆趣味…ゲーム、漫画、音楽、課金
 - ☆娯楽…旅行、映画、ディズニーランド
 - ☆交通費…バス、電車、タクシー
 - ☆光熱費…ガス、電気、水道
 - ☆ローン…家、車
 - ☆教育、習い事…学校の集金、塾や習い事の月謝、
 - ☆貯金
- 収入と支出について考え、発表する。
 - ・収入と支出とはどういうことが発表する。
 - ☆収入…家族が働いてもらえるのもで金額は決まっている。
 - ☆支出…物やサービスを買うために使うお金。
- まとめ
 - ☆収入と支出が釣り合っていないと生活に支障が出てくる。
 - ☆お金は生きていくうえで大切である。
- これから考えていきたいこと
 - ☆お金をどのように使っていくか
 - ☆ものの見分け方
 - ☆計画的なお金の使い方

